

GRIT 西葛西中 Times

(GRITの意味:「頑張り抜く」) 2026/4/15 発行者: 校長 小野 隆一



ほうかごとしよしつかいほう はじ 放課後図書室開放が始まる！

全校生徒、そして保護者の皆様へ

本校が掲げる教育理念「自主協働」を体现する場所として、今年度も放課後の図書室を開放(原則火・木)します。新入生にとっては「新しい世界の入り口」として、上級生にとっては「自己を磨き、高める拠点」として、その魅力を改めてお伝えします。

「朝読書・読書科・放課後」が織りなす知のサイクル

本校では、江戸川区独自の教科である「読書科」を柱に据え、一日の始まりである「朝読書」、そして放課後の「図書室開放」を一本の線でつなぐ「読書教育サイクル」を構築しています。

朝読書：心を整え、集中力をスイッチする

毎朝の10分間、全校一斉に行う「朝読書」は、静寂の中で自分自身と向き合う大切な儀式です。騒がしい登校直後の心を落ち着かせ、1時間目の授業へ向かう「集中力のスイッチ」を入れます。わずか10分でも、毎日積み重ねることで、3年間では膨大な知識と読解力の向上につながります。

どくしょか ち どうく つか
読書科：知を「道具」として使いこなす

しゅきょう とうしょか あきどくしょ つちか よ ちから いっほす
授業としての「読書科」では、朝読書で培った「読む力」をさらに一歩進
め、情報収集・整理・発信するスキルを磨きます。ここは、論理的思考力
と探究心を育む中心地です。

ほうかごとしよしつ こうきしん つばさ か
放課後図書室：好奇心を「翼」に変える

ほうかご あきどくしょ み おもしろ ほん よ すす どくしょか
そして放課後。朝読書で見つけた面白い本をじっくり読み進めるのも、読書科
で抱いた疑問を解決するために資料を漁るのも、すべては皆さんの自由です。
どくしょ した しゅつかん せいと おの みずか まな ちから そな
読書に親しむ習慣がある生徒は、自ずと「自ら学ぶ力」が備わっています。

がっこうぜんたい おお しょさい
学校全体が「大きな書齋」です

ほんこう どくしょかつどう あきどくしょ こころ ととの どくしょか みか
本校における読書活動は、「朝読書で心を整え、読書科でスキルを磨き、
放課後の図書室で世界を広げる。」このリズムを繰り返すことで、生涯にわたっ
て学び続ける基盤を、江戸川区教育委員会の方針に則って丁寧に育ててまい
ります。

こうちょう ひとこと
【校長から一言】

15,000冊の蔵書は、すべての皆さんのためにあります。自分の限界を突破す
るために過去問に挑むのか、それとも一冊の物語で心に栄養を与えるのか。

どうか、この豊かな環境を「自主的」に使いこなしてください。皆さんが本
を通じて、新しい自分に出会えることを楽しみにしています。

